

# リウマチだより

VOL.12 案内版 2024年10月1日発行



リウマチ科みやもと 院長 宮本茂輝

〒526-0034 滋賀県長浜市弥高町 269 番

TEL : (0749)53-3887 / FAX : (0749)53-3877

URL : <https://rheumatoid-arthritis-miyamoto.jp>



## 🍊 リウマチ豆知識 🍊

今回は、関節リウマチ (RA) の診断の難しさについてお話させていただきますましょう。

RA というと、手指や手関節が左右対称性に腫れて、リウマトイド因子 (RF) や抗 CCP 抗体が高く、CRP や赤沈などの炎症反応が高くなる疾患というイメージを皆さんお持ちだと思います。これはまさに RA の典型的な症例で、教科書に記載される内容そして医師国家試験に出題される症例そのものでしょう。

しかし、実臨床ではこのような典型的な症例はむしろ少なく、診断に難渋するケースがしばしばあります。つまり、先程の典型例から外れるケースですね。典型例でないが故に、「RA ではない」と判断されてしまう恐れが高く、結果的にどこの医療機関を受診しても「原因不明」と言われ、患者さんが難民化、治療介入のタイミングが遅れてしまうわけですね。

「左右対称性」：右示指 PIP 関節、左環指 MCP 関節、右手関節のように、複数の関節に腫脹を認めるものの左右対称性でないことはしばしばあります。時に、左手関節のみあるいは右膝関節のみなどの単関節炎であっても RA と診断されるケースもあります。

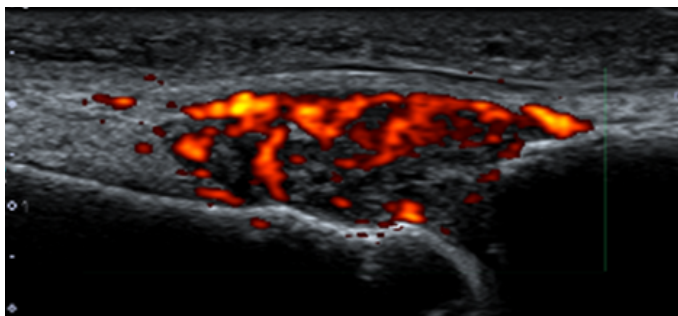
「RF 陽性・抗 CCP 抗体陽性」：これは今までのリウマチだよりでも何度もお話ししてきた内容です。RF・抗 CCP 抗体ともに RA での陽性率は約 70% であり、これらが陰性であっても RA を否定することは絶対にできません。しかし、RF・抗 CCP 抗体ともに陰性である場合、ほとんどの場合 RA を否定されてしまう現実があります。RA 患者さんの難民化の原因の大きなところはここにあると言ってもよいと考えています。関節滑膜炎（触診での関節腫脹の確認、もしくは関節エコーでの滑膜肥厚および同部の血流シグナル増加の確認）があれば、RA は鑑別診断リストから外すことはできないのです。また、「RF 陽性」と「抗 CCP 抗体陽性」には、RA 診断における重みが異なります。

それは、抗 CCP 抗体は RA 診断における特異度が約 90% と高いため、それが陽性でかつ関節症状があれば RA である可能性は高い（もちろん 100% ではありません）と言えますが、一方で RF は特異度が低いいためそれが陽性で関節症状があったとしても RA とは診断できません。関節症状 + RF 陽性で RA と診断し抗リウマチ薬



が処方されているケースをしばしば見かけます。その関節症状の原因は、更年期障害に伴うものや変形性関節症が多いのですが、不要な抗リウマチ薬を投与され、その副作用で入院が必要となったケースも何度か経験しています。RF・抗CCP抗体の結果の解釈は非常に難しいため、その結果だけで、「RAではない」とか「RAだと思います」と患者さんに説明してしまうことは避けましょう。

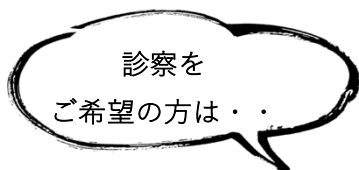
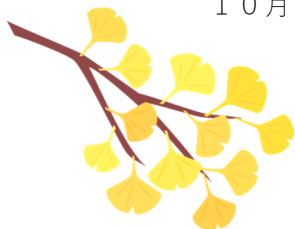
「CRP 高値・赤沈亢進」：これもまた、今までのリウマチだよりでお伝えしてきたことです。RAは関節滑膜に炎症をきたす疾患です。「炎症性疾患だからCRPや赤沈などの炎症反応は必ず上昇するはずだ」と思い込むと、ここにも落とし穴があります。肩・股・膝関節などの大関節に炎症が生じると炎症反応は上昇しやすいのですが、手指や手、足趾関節のように小関節に炎症が生じてても炎症反応はほとんど上昇し



ません。左の写真はいつも提示しているものですが、中足趾節間関節(MTP関節:足の指の付け根)の関節エコー写真です。高度の関節滑膜炎を認めていますが、CRP0.03(mg/dl)と正常です。足趾を触診せず、関節エコーもせず、CRP値だけで判断してしまうと、高度の炎症があるにも関わらず炎症なしと判断してしまい、その誤った判断が患者さんの足趾の変形を引き起こすことになるのです。

## 🍄 湖北医師会学術講演会で講演させていただきます 🍄

10月24日(木)、湖北医師会学術講演会で「関節リウマチ診療のピットフォール」と題して私が講演をさせていただく予定となっております。難しい話は一切抜きにして、今回のリウマチだよりの内容を盛り込んだ実臨床のお話をさせていただきます。また、彦根医師会でも同様の内容でお話させていただく機会があれば幸いです。何卒宜しくお願い致します。



★まずは当院までお電話ください！★

(0749) 53-3887

※ 予約優先制です。(予約をお取りする日時を調整して、待ち時間削減に努めております。)

※ 初診の方も予約をお取りすることが可能です。お気軽にお問い合わせください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~16:00	●	●	●	—	●	◆	—

第4月曜日休診、◆：毎週土曜日 9:00~13:30 となります。

